

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科		臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		形態機能学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	403
担 当 教 員		新井篤史 落合美枝	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 この科目では、最低限の生命活動を維持するために必要な植物機能のうち消化器系・排泄系と、成長・発育を促し代謝や諸器官の機能を化学的に調節する役割を果たす内分泌系を中心に学習する。人体の構造と機能を有機的に繋ぎ、系統的に各器官の位置関係、形状、内部構造を学び、あわせて各器官の機能、人体における役割を学んでいく。1.体の構造や機能に関する用語とその意味を正しく理解する。2.からだの機能を構造に結びつけて理解する。3.からだの正常な機能と構造から、異常となるメカニズムを推測できる。							
《成績評価の方法と基準》 定期試験 ： 70％ 課題(小テスト) ： 30％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》 【教科書】「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」 医学書院 【副読本】「系統看護学講座準拠 解剖生理学ワークブック」 医学書院							
《授業外における学習方法》 講義のノートまとめ(図も記載)、プリント課題							
《履修に当たっての留意点》							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系の働き・消化管壁の構造について理解理解し、説明できる		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」 医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	消化器系と代謝・栄養について 消化器系の働き 消化管壁の構造				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	咀嚼・嚥下について理解理解し、説明できる		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」 医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	歯・口腔・咀嚼・嚥下について				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	食道と胃の構造と機能について理解し、説明できる		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」 医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	食道と胃の構造と機能について				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	小腸と大腸の構造と機能について理解し、説明できる		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」 医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	小腸と大腸の構造と機能について				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝臓・胆道・膵臓の構造と機能について理解し、説明できる。		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」 医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	肝臓・胆道・膵臓の構造と機能				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	栄養素の代謝機構を理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	栄養素(糖質・脂質・タンパク質)の代謝機構		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎臓の構造について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	腎・泌尿器の構造について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	ネフロン構造と尿の生成について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	ネフロン構造と機能(尿の生成)について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎臓による血圧調整と酸塩基平衡について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	腎臓の機能(血圧調整 / 酸塩基平衡)について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿路の構造と尿路での排尿機能について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	尿路の構造(尿管・膀胱・尿道)と機能について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	ホルモンの種類について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	内分泌とホルモン 1.ホルモンの種類		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	ホルモン分泌の調節 内分泌器官の構造とホルモンの機能 について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	2.ホルモン分泌の調節 3.内分泌器官の構造とホルモンの機能		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	視床下部・下垂体・甲状腺について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	・視床下部・下垂体 ・甲状腺		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	副甲状腺、膵島について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	・副甲状腺(上皮小体) ・膵島		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	副腎皮質・副腎髄質・性腺ホルモン 消化管ホルモン・腎臓のホルモン・松果体のホルモン について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	・副腎皮質・副腎髄質・性腺ホルモン ・消化管ホルモン・腎臓のホルモン・松果体のホルモン		